

介護事業のコンプライアンス チェック支援

経営者の
お悩み

- ✓ コンプライアンス体制の適切性を確認したい。
- ✓ 運営基準に違反していないか確認したい。
- ✓ 運営指導の度に不安がある。

コンサルティングの特徴

- 01 支援事例に富むコンサルタントの圧倒的ノウハウ提供。
- 02 事業所の運営体制に関する適正評価や報酬返還の想定額算出。
- 03 コンプライアンスリスクの低減に関するアドバイザリー支援を実施。

ソリューションスケジュール

往査

コンサルタントがコンプライアンスチェックのための訪問調査を実施します。所要時間は2.5時間を基本とし、2時間の書類確認と15分のヒアリング、最後の15分でフィードバックを行います。所要時間や流れについては依頼に応じて変更することが可能です。往査時には現地で必要書類を指定しながら確認するため、事前に書類を預かることはありません。

支援範囲

どのような点を重点的にチェックしたいのか事前に確認した上で、調査項目を定めます。例として一人当たりの算定単位数が多い事業所に対し、アセスメントやサービス計画書の適切性を評価するケースや、各責任者の適性評価を確認するケースがあります。

フィードバック

コンプライアンスチェックを通して各種リスクを確認した後、往査終了時と支援終了時に最終報告を実施します。往査終了時には、各リスクの説明や再発防止策についてフィードバックを行います。また最終報告では、指定取消・停止リスクの有無を確認し、報酬返還リスクがある場合の想定額やリスク低減を図るための対策の可否について報告します。